This Planet is Ours

佐溝　貴史

［登場人物］
弟
姉

［衣装］
二人ともベース衣装

［小道具］
・荷物が少し入ったトートバッグ
・地球儀
・椅子
・机

明転。
椅子に座った姉。反応がない。
机の上には地球儀がある。
下手から弟が入ってくる。明るく振る舞っている。

弟　　ただいまー。ねえちゃん昼間どうだった？元気そうだね、あつくなかった？そうかー。俺ねー今日大変だったよー。今日、も、なんだけどあ。近藤がさあ、あのー、熊に餃子食わせた奴。そう。そいつがさ今日もまた間違えちゃってさー。
姉　　（目線を地球儀に動かす）
弟　　（地球儀に興味をもった姉に気づく）あ、今日はどこにいこうか？昨日はどこまで行ったんだっけ。イスタンブールだっけ。（地球儀をみながら）
イスタンブールはいいところだったね。あんまりきれいな宿じゃなかったけど、ふふ、水がでなくて困ったね。でもいい人ばっかりだったね。
つぎはどこにいこうか。どこでもつれてってあげるよ。スペインは前に行ったね。サッカー負けちゃったねえ、強かったのにね。あ、ブラジルもいいかな？南米いっちゃう？ワールドカップも終わった後だし寂しいかな。関係ないか。サンバの国は。あ、ペルー行ってみたかったんだー俺マチュピチュとかさあ。二人でバスに何時間も乗って行くんだよ。お尻いたくなっちゃうかな。ふふ。大丈夫？我慢できる？あ、それか近場にしようか。あ、カンボジア行ってみたいねえ。ねえちゃんこの前結局行けなかったもんなあ。楽しみにしてたのにね。楽しみだったんだよ僕も。一緒に行くの。だからそこまでは僕もがんばろう

って―は―仕事死にたくなるくらい辛かったけど思ってたんだよ。・・・。（明るく思い直して）ね。カンボジア。今度は行きたいね。そうポルポト派が派手にやったところだよ。アンコールワット行きたいなー。気球に乗れるらしいよ。乗ってみたいね。食べ物もおいしいみたいだよ。ベトナム行ったとき姉さんご飯気に入ってたろ。だから大丈夫だよ口に合うよ。ふふ。あと、どこにいこうか。

弟　　この地球儀で、この星のどこでも行けるよ。ねえちゃん。いろんなところ行きたがってたろ。ふたりで地球の全部をまわろう。

弟　　（すこし地球儀をまわして）僕はけっこう田舎っぽいところが好きだけど姉さんはにぎやかな大都市も、メトロポリタンだ。もすきだよね。あ、ニューヨークだ。摩天楼は僕も見てみたいな。そんでさあ、セントラルパークで散歩するんだ。

などといいつつ次第に暗転していく。明転。
弟が椅子に座っている。反応がないが、微笑んでいるようにも見える。
姉が地球儀をまわしている。

姉　　まさひろ君。今日はどこに行こうか。ねえちゃんがどこにでも連れて行ってあげるからね。

暗転。